

PRESS RELEASE

住まいと暮らしの
創造企業グループ



2022年11月7日

長谷工グループ特別協賛 『秩父宮賜杯 第54回全日本大学駅伝対校選手権大会』開催 ～グループ社員約150名が選手たちを熱く応援～

長谷工グループ（代表企業：㈱長谷工コーポレーション、本社：東京都港区、代表取締役社長：池上 一夫）が特別協賛する「秩父宮賜杯 第54回全日本大学駅伝対校選手権大会」（以下、全日本大学駅伝）が11月6日（日）に開催されました。

「全日本大学駅伝」は「東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）」「出雲全日本大学選抜駅伝競走（出雲駅伝）」とともに「学生三大駅伝」のひとつに数えられ、1970年にスタートした歴史ある大会です。「轡をつなぐ」駅伝競技で、個々の成長とチームワークの強化に励む選手たちと、当社グループがモットーとする「グループ各社が連携し、社員がつながる」というあり姿に、共通しているものがあると考え、2019年度より特別協賛しています。

グループ社員全員が主体的に参加するという意味を込め、“選手、がんばる！社員がんばる！みんなでつくる、手づくり駅伝”を応援テーマに掲げ、6月より全国8地区にて随時開催された選考会より、社員一丸となって応援し、大会を盛り上げてきました。11月6日の本大会ではグループ社員約150名が選手たちを応援するため現地に赴き、沿道から盛大な拍手でエールを送りました。また、本大会開催にあわせて制作したオリジナル応援CMを生中継番組で放映し、本大会出場校の公式ユニフォームをデザインした駅伝応援ボトル（環境に配慮した国内再生PET樹脂使用の500ml ミネラルウォーター）、記念タオルなどを出場した選手たちに差し入れました。

長谷工グループでは、今後もこうしたスポーツ協賛や各種ボランティア活動を通じて、スポーツ振興及び次世代育成に貢献してまいります。

【第54回全日本大学駅伝 長谷工特別協賛・応援概要】

[グループ社員による応援活動]

地区選考会及び本大会に出場した選手たちに長谷工グループ社員が記念品を差し入れ（出場校の公式ユニフォームをデザインした駅伝応援ボトル、記念タオル、奈良県明日香村産の野菜、長谷工あんしんデリが滋賀県で生産している農水省ガイドラインに準拠した特別栽培米「たなかみ米」など）

[オリジナル応援CM放送]

長谷工グループ 応援スペシャルサイトで公開中：<https://www.haseko.co.jp/ekiden/>

・「駅伝応援」篇

出演者：元ボクシング WBC 世界フライ級チャンピオンの内藤大助氏、
長谷工グループ社員 他

・「駅伝応援ボトル ユニフォーム」篇

全ての大学に日本一を目指すチャンスがある「全日本大学駅伝」であることを、出場校の公式ユニフォームをデザインした応援メッセージ入りの駅伝応援ボトルで表現



[開会式で前年度優勝校に記念盾を授与する
長谷工コーポレーション 代表取締役社長 池上 一夫]



[第54回全日本大学駅伝の様子]



[第54回全日本大学駅伝 応援の様子]



[地区選考会で差し入れする様子]



[出場校の公式ユニフォームをデザインした応援メッセージ入りの駅伝応援ボトル]

【「秩父宮賜杯 第54回全日本大学駅伝対校選手権大会」概要】

大会名称：秩父宮賜杯 第54回全日本大学駅伝対校選手権大会（通称：全日本大学駅伝）

開催日時：2022年11月6日（日）午前8時05分スタート

コース：熱田神宮西門前（愛知県名古屋市）→ 伊勢神宮内宮宇治橋前（三重県伊勢市）8区間 計106.8km

出場：計27チーム

札幌学院大学、東北大学、駒澤大学、青山学院大学、順天堂大学、國學院大学、東京国際大学、早稲田大学、明治大学、中央大学、神奈川大学、東洋大学、創価大学、東海大学、大東文化大学、中央学院大学、日本大学、新潟大学、皇學館大学、愛知工業大学、大阪経済大学、関西学院大学、立命館大学、環太平洋大学、第一工科大学、日本学連選抜チーム、東海学連選抜チーム

主催：公益社団法人日本学生陸上競技連合、朝日新聞社、テレビ朝日、メ〜テレ

後援：スポーツ庁、愛知県、三重県、名古屋市、伊勢市など

運営協力：東海学生陸上競技連盟、一般財団法人愛知陸上競技協会、一般財団法人三重陸上競技協会

特別協賛：長谷工グループ

公式HP：<https://daigaku-ekiden.com/>



長谷工オリジナル
駅伝応援マスター
「メガボン」